

# 「連想イメージゲーム」で聴き合う雰囲気づくり



## 【両どなり他己紹介&自己紹介】

ねらい：お互いの名前を覚え、よい関係を築くきっかけをつくる

★6人以上のグループがよい

①グループで輪になって座る

②両隣の人と「名前」と「好きなもの・こと」の情報を交換する

③グループの中で自己紹介をする順番（1番）を決める

④1番の人から時計回りで 両隣の人を紹介した後に自分の自己紹介 をする

「カレーが好きな〇〇さんと、飛行機が好きな〇〇さんの間にいる、山登りが好きな〇〇です。」

## 【連想イメージゲーム】

ねらい：お互いの話を温かく聴き合う関係をつくり、考えを話し合う楽しさを感じるようにする

(他者との考えの違いなどに気付く)

★4、5人のグループがよい

①話の聴き方の確認

「い」いいね〜！ / 「な」なるほど！ / 「うん」うんうん / 「そう」そうなんだ〜

②お題に対して思いつくものをワークシートに書く

「赤いはな」「動物園の人気動物」「夏の食べ物」「球技」「ドラえもののキャラクター（バラバラ）」

「かける」「ガラガラ」「千葉県で有名なもの・人」「東北の県」「二文字の県」「1年間で一番の思い出」

★お題は、目的・対象年齢・実施時期などによって、いろいろ考えられる

(4月や休み明けの関係づくり・年度末の振り返り・学習と関連 など)

★お題によっては、「ぴったりを目指そう」「バラバラを目指そう」など、他の人の考えを意識させると盛り上がる（「みんなの考えがそろって嬉しい!」「ぴったりを目指しても、人によって考えが違うから難しいな〜。」）

★グループの中で一人だけ違うものを書いた人が嫌な気持ちにならないように「考えの違いを楽しむこと」を事前に話す

③一人ずつ書いたものをグループの中で発表する（聞く人は「いなうんそう」を意識する）

## 《懇談会などでの活用》

ねらい：保護者同士の関係をつくったり、子供の様子や考えを伝えるきっかけにしたりする

①4、5人のグループをつくり、お題に対して思いつくものを書いて話し合う

★子供に関連したお題「人気の給食」「好きな教科」「好きな時間」「最近興味があること」「これからの学校生活で楽しみにしていること」「1年間の一番の思い出」「中学校で楽しみなこと」など

②クラスの子供たちの考えを知る

★事前に子供にも同じお題でアンケートをとり、クラスの中で多かった意見や注目の意見を紹介する

③自分の子供が書いたアンケートを見る

# 連想イメージゲーム

名前 ( )

例題

①

②

③

④

# れんそうイメージゲーム

なまえ ( )

れいだい

①

②

③

④

# 連想イメージゲーム

名前 ( )

例題

①

②

③

④

# 連想イメージゲーム

名前 ( )

例題

①

②

③

④

